

めぶき東アジアレポート

MEBUKI EAST ASIA REPORT

Shanghai / Hong Kong / Taiwan

2022年7月号

- ◇ 【上海通信】上海ロックダウンの実態と企業活動への影響・・・・・・・・・・ 1
- ◇ 【東アジア駐在員コラム】香港の人気アイドルグループ「MIRROR」・・・・・・・・・・ 3
- ◇ 【ニューストピックス】2022年5月～6月の動き・・・・・・・・・・ 3
- ◇ 【めぶきFGアジアネットワークのご紹介】・・・・・・・・・・ 4

常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路 2201 号
上海国際貿易中心 1901 室
TEL : +86-21-6209-0258
E-mail : joyosh@uninet.org

足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK
TEL : +852-2251-9475
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。

発行元：常陽銀行市場国際部



上海通信

－上海ロックダウンの実態と企業活動への影響－

新型コロナウイルスの感染急拡大により、約2か月に亘り上海市全域でロックダウン（都市封鎖）が行われました。今回は筆者が現地で体験したロックダウンの実態と企業活動への影響についてレポートいたします。

1. ロックダウンに至るまでの経緯

上海市の新型コロナウイルス感染は、2月24日に感染者1名を確認して以降徐々に増加し、3月10日には一日の感染者数が75名にまで増加しました。この頃から市政府は、入境に際しての48時間以内のPCR検査陰性証明書の提示を義務付けたほか、集合住宅を対象としたPCRスクリーン検査を実施し、新規感染者に関連する住居・オフィス・施設を容赦なく封鎖する措置を取り始めました。しかし、感染の勢いは一向に衰えず、3月27日に突然上海市を東西に分けてロックダウンすることを発表。慌てた市民が備蓄品を買い込む騒動へと発展しました。



<発表直後のスーパーの様子>



<東西を繋ぐ道路が封鎖>



<備蓄品を買い込む人々>

(写真は全て筆者撮影)

2. ロックダウンの実態

(1) 社会インフラ

公共交通機関は全て運行を停止し、公的機関や銀行は窓口業務を停止したため、日本からの送金が受けられない、給料が入らないなど、資金決済の問題が発生しました。医療は基本オンライン診療のみとなり、薬の調達にも時間を要したことから、命の危険を感じる生活に市民の不満の声は徐々に大きくなっていきました。

(2) 市民生活

厳格な検査と移動制限を実施したにも関わらず、感染者数は増加の一途を辿り、当初計画していた5日間のロックダウンはそのまま無期限に延長されました。市からの救援物資はありましたが、封鎖期間中は外出が一切禁じられたことから、ネットスーパーでは食料品の争奪戦が行われ、集合住宅では住民の代表者がまとめ買いした食料を各家庭に分配する団体購入を余儀なくされるなど、生活物資の調達はとても現代社会とは思えないほど過酷なものでした。



<封鎖期間中街の様子>



<団体購入した物品>



<政府からの救援物資>

(写真は全て筆者撮影)

3. 企業活動への影響

(1) 企業の状況

ロックダウン期間中は、労働者が集まらない、資材の調達ができないといった事情から、多くの工場で生産ラインの停止を余儀なくされました。また、空港や港においても荷役効率が大きく低下したほか、輸送トラックの確保も難しく、サプライチェーンはほぼ寸断されました。

(2) 物流の状況

上海港では荷役効率が大きく落ち込んだ結果、沖合にはピークで 400 隻以上の船が停泊したとされています。また、近隣の寧波港や舟山港でも陸揚げができず、別の港に移動するといったケースもありました。

(3) 日系企業への影響

報道によると、大手企業の上海拠点も例外なく業務停止に追い込まれました。また、上海に拠点を置く部品メーカーが 2 か月間納品できないことで、家電、自動車、建機といった大手メーカーの最終ラインで組み立てができず、国境を越えて日本の工場でも減産や生産調整といった事態にまで影響が広がりました。

企業名	状況
ソニー	上海市内のテレビ生産工場の操業取りやめ
ユニクロ	上海市内 80 店舗全て休業
日立製作所	エレベーターと自動車部品の生産拠点で操業停止
明治	菓子製造工場の操業停止
味の素	調味料を生産する 2 工場で稼働停止
高島屋	4 月 1 日から店舗休業
セブン&アイ	上海市内コンビニ約 150 店舗が休業
日本航空	空港スタッフが出勤できず、上海と往復する貨物便を一部欠航

(NNA 記事より抜粋)

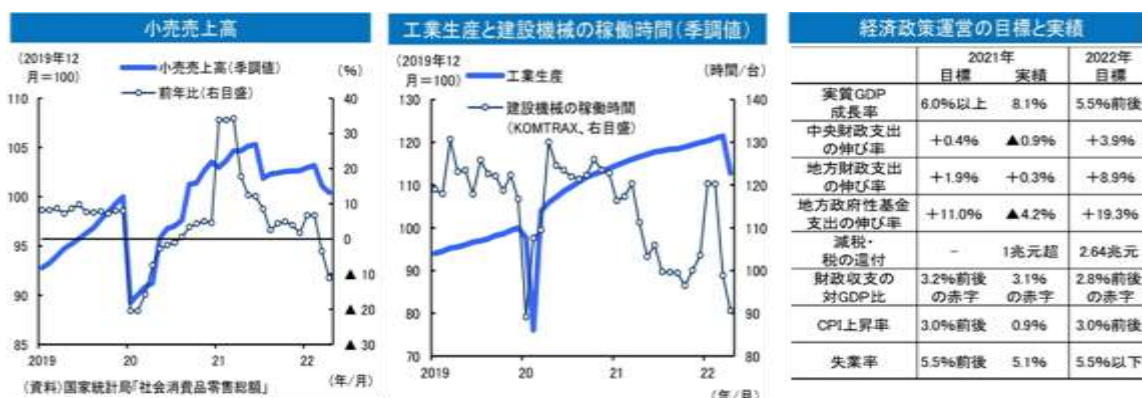
4. 今後の中国経済について

(1) 現在の状況と見通し

2ヶ月間のロックダウンは、中国経済に甚大な影響を与えました。4月の個人消費と工業生産は大幅に減少し、とりわけ、サービス消費の落ち込みが顕著でした。今後、活動制限の緩和により、個人消費は徐々に持ち直すことが期待できます。また、中国政府は、ゼロコロナ政策を堅持する一方で、今年は高い実質 GDP 成長率目標（5.5%）を設定し、財政支出を大幅に拡大する方針です。これを踏まえると、今後、インフラ投資や国有企業の投資といった政府関連投資を中心に固定資産投資は再拡大する見通しです。

(2) 経済支援策

上海市政府は、企業に対し総額約2兆7千億円の減税を発表しているほか、国・市が所有するテナント物件を賃借している小規模・零細サービス業や個人事業主に対する家賃の免除（3ヶ月）、飲食、小売、航空、旅行、交通・運輸業に対する社会保険料の企業納付猶予など、数々の支援策を打ち出しています。



(出典 日本総研)

5. 所見

ロックダウンの解除後、市街の人出は元に戻りつつあります。今後の個人消費の回復と固定資産投資の拡大を受け、2022年下半期の中国経済は持ち直すことが予想されます。政府の経済支援策の効果、サプライチェーンの回復状況など、引き続き注視していきたいと思えます。

2ヶ月の封鎖はとても辛い期間でしたが、様々なことを考えさせられる時間でもありました。厳格な中国政府のロックダウン政策下で、団体購入や個人向け「受取」、「配送」、「代理購入」などの便利なサービスが生み出されたりもしました。「ピンチ」は時として「チャンス」にもなります。2002年のSARSで中国のEC産業は一躍し、今や世界の関連産業をリードするといっても過言ではないくらい発展しています。今回の上海ロックダウンを契機に、苦境の中から新たなビジネスやサービスが創出されることを期待しています。

(上海駐在員事務所 駐在員 王 嬌)

東アジア駐在員コラム

－香港の人気アイドルグループ「MIRROR」－

香港では、以前は日本の「嵐」など海外のアイドルグループが人気でしたが、最近は香港発の「MIRROR」が人気です。「MIRROR」は、2018年にTV局のオーディション番組を勝ち抜いた男性12名で結成されました。香港独自のグループとして広東語の曲を歌い、メンバーの成長過程を描くなどの活動が幅広い支持を集め、コロナ禍で楽しみの減った香港で空前のブームを巻き起こしました。



<トラムの車体広告と市民（筆者撮影）>

その人気ぶりは街中でも伺えます。人気メンバーである姜濤（ギョン・トウ）の誕生日には、有志のファンがトラム（路面電車）の車体や商業ビルのスクリーンにお祝いの広告を出したほか、全てのトラムを1日借り上げ、全市民が無料で利用できる「フリートラムライド」を実施しました。また、「MIRROR」は100社以上の企業広告にも採用されており街中の至るところで見かけます。中には、日本の化粧品やお菓子の広告もあり、香港に住む日本人にとっても身近な存在になっているようです。

今年8月に東京で開催されるサマーソニックへの出演も決定し、日本初公演を行うことになりました。これを機に、ぜひ「MIRROR」に注目してみてくださいはいかがでしょうか。

（足利銀行香港駐在員事務所 現地スタッフ 温秋芳）

ニューストピックス

- ・ 経済下支えに政策続々、国務院が6分野33項目の措置（6/1）
- ・ 上海で2カ月ぶり出勤再開、封鎖明けの朝、オフィス街静か（6/2）
- ・ 対中関税下げ、日用品候補＝米商務長官（6/7）
- ・ コーヒー市場が25年に1兆元、4年で2.6倍（6/7）
- ・ 国家電網が今年5千億元投資へ、過去最高（6/7）
- ・ トヨタの新車販売、5月は12.1%減、日産の新車販売、5月は38%減（6/8）
- ・ 上海港で輸出品出荷の反動増、4月比2.5倍超も、運賃は再上昇（6/8）
- ・ 上海の海運・空運、平常時9割まで回復（6/9）
- ・ 世銀、中国の成長率が下半期に回復（6/9）
- ・ 税還付策の対象、小売や飲食など7業種追加（6/9）
- ・ 上海市、外資企業の登記をオンライン対応（6/16）
- ・ 訪日中国人、5月は1.76万人に（6/16）
- ・ 米国債の保有額、12年ぶり低水準続く（6/17）
- ・ 一部ビザ申請、地方政府発行の招聘状不要に（6/18）

（出所 時事速報・NNA）

めぶき FG アジアネットワークのご紹介

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行（インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府 ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティーサービスの提供

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行 シンガポール駐在員事務所	10 Collyer Quay, # 09-07A, Ocean Financial Centre, Singapore, 049315 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行 ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852

【アジア全域】
 ○日本貿易保険、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険によるリスクマネジメント
 ○NX グループ (旧日通) による物流サポート
 ○セコム、総合警備保障によるセキュリティコンサルティング
 ○沼尻産業、ユーユーワールドによる輸出支援サービス
 ○アリババによる海外販路開拓サービス
 ○国際協力銀行による中堅・中小企業海外事業安定化支援
 ○ハラル・ジャパン協会によるハラルに関する

【中国】
 ○上海駐在員事務所によるサポート
 ○香港駐在員事務所によるサポート
 ○中国銀行、交通銀行による金融サービス提供

【台湾】
 ○中国信託商業銀行による金融サービス提供

【ベトナム】
 ○ハノイ駐在員事務所によるサポート
 ○ヴィエティンバンク、ベトナム銀行による金融サービス提供
 ○ベトナム外国投資庁による各種情報提供

【フィリピン】
 ○BDO ユニバンク、メトロポリタン銀行による金融サービス提供

【タイ】
 ○バンコク駐在員事務所によるサポート
 ○カシコン銀行、バンコック銀行による金融サービス提供
 ○ジェイ・ウィル・グループによる進出支援

【シンガポール】
 ○シンガポール駐在員事務所による同国および周辺諸国へのサポート

【インド】
 ○インドステイト銀行による金融サービス提供

【インドネシア】
 ○バンクネガラインドネシア、CIMB ニアガ銀行による金融サービス提供